

InBody 測定前の注意事項

必ず事前に読んでください

⚠警告

- ・心臓ペースメーカーのような植え込み型医療機器、または生体情報モニタのような生命維持に必要な医療機器を装着されている方は測定できません。測定中に微弱な電流が体内に流れるため、装置の故障、生命の危機に繋がる恐れがあります。
- ・生体電気インピーダンス（BIA分析）法は微細な電流を利用するので人体に害はありませんが、妊婦の方が測定を希望される場合は、担当医師または専門家に相談をしてください。
- ・伝染性の疾病の方、若しくは手の平や足の裏に怪我のある方は測定できません。

⚠注意

- ・空腹状態で測定してください。飲食物の摂取は体重や体成分に影響します。また、消化器官の動きが体幹インピーダンスの測定に誤差をもたらす恐れがあるので、食後は2時間くらい空けてから測定してください。
- ・トイレを済ませてから測定してください。体内の残余物が体重や体成分に影響するため、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- ・運動やお風呂・シャワーの前に測定してください。汗を掻いたり、血流が変化したりすると、体成分が一時的に変化する恐れがあります。
- ・出来るだけ午前中に測定してください。午後になると体水分が下半身に移動する傾向があるため、測定結果に影響する恐れがあります。
- ・測定の際に、体に金属のような電流が流れる物体を身につけないようにしてください。
- ・5分くらい起立した後から測定してください。長時間横になっていたり、座っていたりした状態から測定すると、体水分が下半身に移動するため、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- ・測定を定期的実施して身体の変化を把握したい場合は、測定条件を同一に守ってください。測定結果は常に同じ条件（同じ姿勢、空腹状態、運動前など）で測定して比較する必要があります。

*測定時の服装について

- ・着衣量は0.5kg設定で体重を測定します。上着等は脱いでご準備ください。
- ・裸足で測定します。

